|  |  |
| --- | --- |
| 令和6年度（2024年度）用 | 小学校道徳科用 |

|  |
| --- |
| 「新編　新しい道徳」  **年間指導計画作成資料**  **【3年】** |

令和6年（2024年）1月

※内容は今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

**「新編　新しいどうとく　３」　年間指導計画作成資料**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **月** | **〔主題名〕**  **教材名** | **内容項目** | **ねらい** | **時**  **数** | **学習活動と主な発問** | **児童の学びのよさを認める評価の例** |
| ４  月 | 〔心を形に〕  １. あいさつをすると | Ｂ：礼儀 | 挨拶や言葉遣いなどの礼儀の大切さに気づき、誰に対しても真心を持って礼儀正しく接しようとする態度を育てる。 | 1 | １　挨拶について話し合う。  ２　「あいさつをすると」を読んで話し合う。  ◎けい子が「がんばってやってみようかなあ。」と思ったのは、どんなことに気づいたからでしょう。  ３　生活を振り返り、礼儀に心を込めた経験を話し合う。  ○誰にどんな心を込めて挨拶をしていますか。  ４　礼儀について、教師の話を聞く。 | ○○さんは、今までは何となく挨拶をしていたけれど、これからは自分の気持ちを伝えるために心を込めて挨拶をしたいと述べていたな。 |
| 〔命の不思議〕  ２. ヌチヌグスージ（いのちのまつり） | Ｄ：生命の尊さ | 生命は過去からつながっていることを知り、生命を大切にする心情を育てる。 | 1 | １　自分の家族や親戚のことを考える。  ２　「ヌチヌグスージ（いのちのまつり）」を読んで話し合う。  ◎「いのちをありがとう！」と言ったコウちゃんは、どんなことを考えていたでしょう。  ３　命には、どんな不思議があるのかを考える。  ○命の不思議を感じたことがありますか。  ４　命のつながりについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、家族のつながりの大切さを考え、生命のつながりについて発言していたな。 |
| 〔この町の素敵〕  ３. ふっかちゃんの町じまん | Ｃ：伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 | 我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する態度を育てる。 | 1 | １　町の好きなところを思い浮かべる。  ２　「ふっかちゃんの町じまん」を読んで話し合う。  ◎ふっかちゃんは、みんなの笑顔を見て、どんなことを考えたでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○自分たちの住む町には、どんな素敵や自慢がありますか。  ４　生まれ育った町について、教師の話を聞く。 | ○○さんは、地域の伝統や文化について話し合うことを通して、そのよさを考えていたな。 |
| ５  月 | 〔自然の中の生き物〕  ４. ツバメの赤ちゃん | Ｄ：自然愛護 | 自然の大切さに気づき、動植物を大切にしていこうとする態度を育てる。 | 1 | １　ツバメの子育てについて知る。  ２　「ツバメの赤ちゃん」を読んで話し合う。  ◎なかなか眠れなかった「わたし」は、どんなことを考えていたでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○自然の中の生き物を、大切に思ったことはありますか。  ４　自然愛護について、教師の話を聞く。 | ○○さんは、自分との関わりの中で、動植物とのよりよい関わり方についてしっかりと考えていたな。 |
| ５  月 | 〔気持ちのよい生活〕  ５. ゆうすけの朝 | Ａ：節度、節制 | 規則正しい生活をしようとする心情を育てる。 | 1 | １　事前アンケートの結果を見て、ゲームをやりすぎるとどうなるか考える。  ２　「ゆうすけの朝」を読んで話し合う。  ◎朝の会で、耳に何にも入ってこないゆうすけは、どんなことを考えていたのでしょう。  ３　今までの自分を振り返って、気持ちのよい生活のためにできることを考える。  ○毎日を気持ちよく過ごすために、どんなことをしていますか。  ４　規則正しい生活について、教師の話を聞く。 | ○○さんは、健康や安全に気をつけて生活することのよさについて、自分自身の生活の中から見つけ出して、振り返っていたな。 |
| 〔正直な心〕  ６. ぬれた本　――リンカーン | Ａ：正直、誠実 | 正直に真心を持って行動し、明るく生活しようとする心情を育てる。 | 1 | １　正直な気持ちを思い浮かべる。  ２　「ぬれた本」を読んで話し合う。  ◎よく働いたリンカーンは、どんなことを思っていたのでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○今までに、正直に行動してよかったと思ったことはありますか。  ４　正直、誠実について、教師の話を聞く。 | ○○さんは、これまでの自分の生活に照らして、自分の行動が誠実であったか振り返っていたな。 |
| ６  月 | 〔私たちの学校〕  ７. みんなの学校なのに | Ｃ：よりよい学校生活、集団生活の充実 | 学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくろうとする態度を育てる。 | 1 | １　自分たちの学校や学級のよさを思い浮かべる。  ２　「みんなの学校なのに」を読んで話し合う。  ◎さやかさんは、どんな考えで「あきらさんのように、そうじを手つだえばよかったって思ってる。」と言ったのでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○あなたは学校や学級のために、どんなことをしていますか。  ４　よりよい学校生活をつくることについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、よりよい学校をつくるために、自分の行動を振り返り、みんなで協力するよさについて考えていたな。 |
| 〔友達と通い合う心〕  ８. いいち、にいっ、いいち、にいっ | Ｂ：友情、信頼 | 友達と互いに理解し、助け合っていこうとする態度を育てる。 | 1 | １　「自分とは合わないと思うような人」と、友達になり、心が通い合えるか考える。  ２　「いいち、にいっ、いいち、にいっ」を読んで話し合う。  ◎一番になったちえは、どんなことを考えていたでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○友達とお互いに助け合ったり、励まし合ったりして、心が通い合ったことはありますか。  ４　友達関係について、教師の話を聞く。 | ○○さんは、友達のよさに目を向けて、「△△さんは、私が困っているときいつもいちばんに気づいてくれる。」とワークシートに書いていたな。 |
| ６  月 | 〔正しいと思ったら〕  ９. ＳＬ公園で | Ａ：善悪の判断、自律、自由と責任 | 正しいと判断したことは、自信を持って行おうとする態度を育てる。 | 1 | １　悪いことだと思ったのに止められなかった経験を思い起こす。  ２　「ＳＬ公園で」を読んで話し合う。  ◎女の人は、なぜ「とめられたらよかったのにね。」と、しんごに言ったのでしょう。  ３　将来の自分にメッセージを書く。  ○悪いことだなと思ったとき、これからどうしたいですか。将来の自分に、応援メッセージを送りましょう。  ４　善悪の判断に関わる教師の話を聞く。 | ○○さんは、言い争いを避けるために、正しいと思ったことが言えなかった自分を見つめていたな。 |
| 〔思いやりの心〕  10. 一さつのおくりもの | Ｂ：親切、思いやり | 相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。 | 1 | １　親切にした経験を思い浮かべる。  ２　「一さつのおくりもの」を読んで話し合う。  ◎「貝がらの　おくりもの」を送ったり、手紙を書いたりしたクマタは、どんな気持ちだったでしょう。  ３　これまでの自分自身を振り返る。  ○相手のことを思いやって親切にしたことはありますか。  ４　親切な行いについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「クマタは、『絵本を送ってよかった。』という気持ちで手紙を書いたんだね。」と、親切にするよさを考えていたな。 |
| ７  月 | 〔そんなきまりがあったとは〕  11. 作ひんのかち | Ｃ：規則の尊重 | 約束やきまりの意義を理解し、進んで守ろうとする心情を育てる。 | 1 | １　身の回りにあるきまりについて考える。  ２　「作ひんのかち」を読んで話し合う。  ◎大泣きしたちよちゃんを見て、ウッカリちゃんはどんなことを考えたでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○ほかにウッカリちゃんに教えたい約束やきまりはありますか。  ４　きまりについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、きまりを守ることについて自分の体験を振り返り、いろいろな視点から考えていたな。 |
| 〔みんなのために働く〕  12. ごみステーション | Ｃ：勤労、公共の精神 | 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働こうとする態度を育てる。 | 1 | １　みんなのために働くことを思い浮かべる。  ２　「ごみステーション」を読んで話し合う。  ◎自分とおじいさんの、働くときの気持ちの違いについて、「わたし」はどんなことを考えたでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○みんなのために働いたことはありますか。それは、どんな思いからですか。  ４　みんなのために働くことについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、働くことを「やらなければならない」ことと考えただけでなく、「みんなの笑顔が見たいからやりたい」ということも考えていたな。 |
| ９  月 | 〔支えられている命〕  13. いただいたいのち | Ｄ：生命の尊さ | 生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとする態度を育てる。 | 1 | １　命という言葉から、考えを広げる。  ２　「いただいたいのち」を読んで話し合う。  ◎「たくさんの人から、いのちをいただいたのよ。」と言ったお母さんは、ゆきに何を伝えたかったのでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○あなたの命は、どんな人たちに支えられているのでしょうか。  ４　命について書かれている詩を見たり聞いたりする。 | ○○さんは、治療を受けるゆきさんの気持ちを、「治療を休みたい気持ち」「元気になりたい気持ち」など多面的に考えていたな。 |
| 〔自分でできることは自分で〕  14. こうすけならだいじょうぶ | Ａ：節度、節制 | 自分でできることは、自分でやろうとする態度を育てる。 | 1 | １　「散らかっている部屋」と「整理整頓されている部屋」の２枚の写真を見て考える。  ２　「こうすけならだいじょうぶ」を読んで話し合う。  ◎「犬をかってもだいじょうぶ。」と言われるようになるために、こうすけには、どんな心構えが大切でしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○自分のことは自分でやっていますか。それは、どんなことですか。  ４　児童作文を聞く。 | ○○さんは、こうすけと自分を重ね合わせて考え、こうすけに必要な心構えを具体的に書き、励ましの言葉を添えていたな。 |
| 〔きまりを守る〕  15. きまりじゃないか | Ｃ：規則の尊重 | きまりを守ることの意義を理解し、きまりを守ろうとする心情を育てる。 | 1 | １　事前アンケートの結果を見て、話し合う。  ２　「きまりじゃないか」を読んで話し合う。  ◎小さな声で「でも、きまりじゃないか。」と言った裕一は、どんな思いだったでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○きまりについて、考えたことはありますか。それはどんなときですか。  ４　きまりを守ることについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「きまり」を守ることについていろいろな視点から考えていたな。 |
| 〔身近な自然や動植物を思って〕  16. ホタルの引っこし | Ｄ：自然愛護 | 自然の大切さに気づき、進んで動植物を大切にしようとする態度を育てる。 | 1 | １　身近な自然を想起する。  ２　「ホタルの引っこし」を読んで話し合う。  ◎ホタルや魚たちが川上に引っ越していったのは、どんな気持ちからだと思いますか。  ３　今までの自分を振り返る。  ○自然や動植物を大切にするために、あなたにできることは何ですか。  ４　自然との共生を目指す、地域の取り組みについて知る。 | ○○さんは、自分との関わりの中で、身近な自然とのよりよい関わり方についてしっかりと考えていたな。 |
| 10  月 | 〔誰に対しても同じ態度で〕  17. みさきさんのえがお | Ｃ：公正、公平、社会正義 | 誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平に接しようとする態度を育てる。 | 1 | １　つい仲良しの友達を優先してしまう実態について考える。  ２　「みさきさんのえがお」を読んで話し合う。  ◎みさきさんの笑顔を見て、「ぼく」はどんなことを考えたでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○誰に対しても同じように接していますか。それはどんな理由からですか。  ４　誰に対しても同じ態度で接することについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「誰に対しても公正、公平に接することが、楽しい学級にするために必要だ。自分も心がけている。」と発言していたな。 |
| 〔何のために働くのか〕  18. 教えて！　なんでもそうだん室 | Ｃ：勤労、公共の精神 | 働くことの大切さを理解し、進んでみんなのために働こうとする態度を育てる。 | 1 | １　働いたときの気持ちを想起する。  ２　「教えて! なんでもそうだん室」を読み、質問への回答を書いて話し合う。  ◎書いた回答を発表し合いましょう。発表を聞いて、さらにグループで話し合いましょう。  ３　働くことのよさについて、これまでの自分を振り返る。  ○働いてよかったと思ったことはありますか。それはなぜですか。  ４　進んでみんなのために働くことについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、友達の意見をよく聞き、よいところを自分の考えに取り入れ、「みんなのために役立つことが働くということだ。」と発言していたな。 |
| 〔お互いの思いをわかり合う〕  19. かしたつもり×もらったつもり | Ｂ：相互理解、寛容 | 自分の考えを相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる考えを大切にしようとする態度を育てる。 | 1 | １　相手を責めたくなった経験を思い浮かべる。  ２　「かしたつもり×もらったつもり」を読んで話し合う。  ◎二人は、公園に向かいながら、どんな話をしたでしょうか。  ３　今までの自分を振り返る。  ○相手のことを理解して、よかったと思ったことはありますか。  ４　相手とわかり合うことについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「れんは、すぐに許さなかったことや、だいちに怒りすぎたことを反省しているんじゃないかな。」と考えていたな。 |
| 〔頑張り続けると〕  20. 一りん車にのれた | Ａ：希望と勇気、努力と強い意志 | 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり抜こうとする態度を育てる。 | 1 | １　みんなが今頑張っていることを知る。  ２　「一りん車にのれた」を読んで話し合う。  ◎久保田さんに「すごいね。」と言われたとき、「わたし」はどんな思いだったでしょう。  ３　これまでの自分自身を振り返る。  ○頑張り続けてよかったと思ったことはありますか。  ４　目標に向かって努力することについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、休み時間に逆上がりの練習をしているとき、あきらめたくなった気持ちを乗り越え、できるようになったうれしさをワークシートに書いていたな。 |
| 11  月 | 〔世界の国々〕  21. 三つの国 | Ｃ：国際理解、国際親善 | ほかの国の人々や文化に親しみ、関心を持とうとする態度を育てる。 | 1 | １　世界の国や地域について、知っていることを発表する。  ２　「三つの国」を読んで話し合う。  ◎「わたし」は、三つの国について、どんなことを考えたでしょうか。  ３　日本とほかの国の共通点や相違点について話し合う。  ○ほかの国の、日本と同じところや違うところは、どんなところでしょうか。  ４　世界の国や地域の、文化や習慣について、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「三つの国の違いを知ると、それぞれの国がもっと好きになる。」と発表していたな。 |
| 〔友達のよさ〕  22. たまちゃん、大すき | Ｂ：友情、信頼 | 友達と互いに理解し合い、友達を大切にしようとする心情を育てる。 | 1 | １　友達のよさを感じるときのことを想起する。  ２　「たまちゃん、大すき」を読んで話し合う。  ◎二人とも涙が止まらなかったのは、どうしてでしょう。  ３　自分自身を振り返る。  ○友達がいてくれてよかったと思ったのは、どんなときですか。  ４　友達と理解し合えたことについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、相手の気持ちをよく知ることの大切さについて考え、話すことがきっかけで、友達ともっと仲良くなれることにも気づいていたな。 |
| 〔家族とともに〕  23. 耳の聞こえないお母さんへ | Ｃ：家族愛、家庭生活の充実 | 父母を敬い、家族の一員として家庭を明るく楽しくしていこうとする心情を育てる。 | 1 | １　家族についてのアンケート結果を知る。  ２　「耳の聞こえないお母さんへ」を読んで話し合う。  ◎「わたし」がお母さんに手紙を書いたのは、どんなことを考えていたからだと思いますか。  ３　家族との関わり方について考える。  ○家族のためにしたいと思うことはありますか。それは、どんなことですか。  ４　家族の大切さについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、家族が愛情を持って育ててくれていることに気づいて、家族を大切にしたいという気持ちを強くしていたな。 |
| 〔人を思いやる心〕  24. 六べえじいとちよ | Ｂ：親切、思いやり | 相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする態度を育てる。 | 1 | １　親切をどのように捉えているか考える。  ２　「六べえじいとちよ」を読んで話し合う。  ◎ちよが、誰も近寄らない六べえじいのところに通ったのは、どんな気持ちからでしょう。  ３　今までの自分を振り返り、親切にするよさは何か考える。  ○親切にしてよかったと思ったことはありますか。それはどんな考えからですか。  ４　児童作文を聞く。 | ○○さんは、「本当に相手のことを心配していると、その気持ちは相手に伝わるような気がする。」と発言していたな。 |
| 12  月 | 〔美しい、素晴らしいと感じる心〕  25. 百羽のツル | Ｄ：感動、畏敬の念 | 仲間を思う心の気高さ、美しさに感動し、それを大切にしようとする心情を育てる。 | 1 | １　ツルについて知っていることを伝え合う。  ２　「百羽のツル」を読んで話し合う。  ◎助けを求めなかった子供のツルと、そのツルを助けた99羽のツルを、どのように思いますか。  ３　何かを美しいと感じたことについて、自分の生活を振り返って考える。  ○今までに、強く心を打たれたり、美しいなと感じたりしたことはありますか。  ４　美しいもの、気高いものに感動する心の大切さについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「ツルたちの、子供のツルを助けたいという気持ちに感動した。」と発言していたな。 |
| 〔正しいと思ったことを〕  26. よわむし太郎 | Ａ：善悪の判断、自律、自由と責任 | 正しいと判断したことは、自信を持って行おうとする心情を育てる。 | 1 | １　正しいと分かっていてもできなかった経験を想起する。  ２　「よわむし太郎」を読んで話し合う。  ◎子供たちが、わっと走り寄ってきたとき、太郎はどんな気持ちになったでしょう。  ３　これまでの自分を振り返る。  ○正しいと思ってしたことを思い出してみましょう。そのとき、どんな気持ちでしたか。  ４　善悪の判断について、教師の体験談を聞く。 | ○○さんは、正しいと思ったことを自信を持って行うことの難しさや大切さを考えていたな。 |
| １  月 | 〔親切の広がり〕  27. やさしい人大さくせん | Ｂ：親切、思いやり | 困っている人の気持ちを考え、優しい思いやりの心で接しようとする態度を育てる。 | 1 | １　「親切」に関わる経験を思い起こす。  ２　「やさしい人大さくせん」を読んで話し合う。  ◎「わたし」は、どんな考えから、「やさしい人大さくせん」を実行しようと思ったのでしょう。  ３　自分の親切について振り返る。  ○誰かに親切にしたことはありますか。そのとき、どんな気持ちになりましたか。  ４　児童の親切、思いやりについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、雨の日に、いっしょに登校した1年生の傘を閉じてあげた経験を振り返り、「とても優しい気持ちだった。」と自分の気持ちを見つめていたな。 |
| 〔自分のよいところに目を向けて〕  28. じゃがいもの歌 | Ａ：個性の伸長 | 自分の特徴を知り、長所を伸ばしていこうとする心情を育てる。 | 1 | １　じゃがいもを見て、思ったことを発表し合う。  ２　「じゃがいもの歌」を読んで話し合う。  ◎歌いながら、じゃがいもを選んでいたさとしは、どんなことを考えていたでしょう。  ３　自分らしさや自分のよさについて考える。  ○自分らしさや自分のよさについて考えましょう。  ４　自分らしさについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、学校での生活の中から自分自身のよさを見つけ、もっと伸ばしていきたいと振り返っていたな。 |
| １  月 | 〔よい友達に〕  29. なかよしだから | Ｂ：友情、信頼 | 友達のことをよく考えて、友達を大切にしようとする態度を育てる。 | 1 | １　問題意識を持ち、学習問題をつかむ。  ２　「なかよしだから」を読んで話し合う。  ◎実はどんな気持ちで、「なかよしだから、なお教えられないよ。」と言ったのでしょう。  ３　友達のことを思って、注意した経験を発表する。  ○よい友達どうしでいるために、どんなことを大切にしていますか。今日の学習から振り返ってみましょう。  ４　「友だちはいいもんだ」を歌って、学習のまとめをする。 | ○○さんは、「仲のよい友達だからと何でも受け入れるのは、友達をだめにしてしまうから、よい友達のすることじゃない。」と考えを広げていたな。 |
| ２  月 | 〔家族の支え〕  30. ぼくのおばあちゃん | Ｃ：家族愛、家庭生活の充実 | 家族を敬い、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする態度を育てる。 | 1 | １　自分の家族を思い起こす。  ２　「ぼくのおばあちゃん」を読んで話し合う。  ◎おばあちゃんとほほえみ合うおさむは、どんなことを考えていたのでしょう。  ３　家族のことについて振り返る。  ○家族とお互いに支え合って生活していますか。それはどんなことですか。  ４　家族の支え合いについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「今までは、家の仕事を頼まれると嫌だったけど、やってもらうばかりではいけないと考えられるようになった。これからは、自分からやりたい。」とワークシートに書いていたな。 |
| 〔美しい心〕  31. しあわせの王子 | Ｄ：感動、畏敬の念 | 美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。 | 1 | １　「美しいもの」について発表する。  ２　「しあわせの王子」を読んで話し合う。  ◎王子の優しい心とツバメが天に昇っていったのは、なぜでしょう。  ３　自分の生活を振り返って考える。  ○美しい心とは、どんな心だと思いますか。また、心の美しさを感じたことはありますか。  ４　心の美しさ、気高さについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、自分が励ましてもらったときのことを思い出し、「心の美しさとは、相手を思う心だ。」と考えていたな。 |
| ２  月 | 〔残したいもの、伝えたいもの〕  32. そびえ立つ、伊予松山城 | Ｃ：伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 | 我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心情を育てる。 | 1 | １　自分たちの町に古くから伝わるものなどを発表する。  ２　「そびえ立つ、伊予松山城」を読んで話し合う。  ◎「同じお城を見とるんぞ。」と言われたときのこうすけは、どんな気持ちでしょうか。  ３　今までの自分を振り返って、自分が残したいもの、伝えたいものは何かを考える。  ○日本や自分の町の、大切にしたい、昔から伝わるものや場所には、どんなものがありますか。  ４　古くから伝わるものについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「昔の人が大切にしてきたものや守ってきたものを、私たちも大切にして、守っていったほうがよい。」と発言していたな。 |
| 〔受け継がれる命〕  33. おじいちゃん、おばあちゃん、見ていてね | Ｄ：生命の尊さ | 生命の尊さを知り、生命を大切にしようとする態度を育てる。 | 1 | １　「生きている」と実感するときのことを想起する。  ２　「おじいちゃん、おばあちゃん、見ていてね」を読んで話し合う。  ◎「おじいちゃん、おばあちゃん、見ていてね。」という言葉には、「ぼく」のどんな思いが込められているでしょう。  ３　今までの自分を振り返る。  ○あなたの命は、どんな思いを受け継いでいると思いますか。  ４　与えられた生命を大切にすることについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「人に優しくする思いを受け継いでいる。」と、自分自身を振り返っていたな。 |
| ３  月 | 〔ありがとうの気持ち〕  34. 大通りのサクラなみ木 | Ｂ：感謝 | 家族など生活を支えてくれている人々や、現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちを持って接しようとする態度を育てる。 | 1 | １　お世話になっている人について考える。  ２　「大通りのサクラなみ木」を読んで話し合う。  ◎「とてもやりがいがあるんだよ。」と話す大西さんを見て、「ぼく」はどんなことを考えたでしょう。  ３　今までの自分を振り返り、自分のために働いてくれる人に、何を伝えたいかを考える。  ○自分たちのために働いてくれる人に、どんな人がいますか。その人に、どんなありがとうを伝えたいですか。  ４　生活を支えてくれる人々への感謝の気持ちについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「地域の人たちが楽しめるようにサクラの木の世話をしている大西さんは、とても大切な人だな。ありがとう。」と発言していたな。 |
| ３  月 | 〔チャレンジの道のり〕  35. 「あんぱんの日」　――木村安兵衛・英三郎 | Ａ：希望と勇気、努力と強い意志 | 自分でやろうと決めた目標に向かって、強い心を持ち、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。 | 1 | １　教師が行ったインタビューの結果を知る。  ２　「『あんぱんの日』」を読んで話し合う。  ◎あんパンの中には、あんこのほかに安兵衛たちのどんな思いが詰まっているのでしょう。  ３　自分を振り返って考える。  ○くじけずに、努力を続けたことはありますか。  ４　目標に向かって努力することについて、教師の話を聞く。 | ○○さんは、「ピアノの発表会のための練習はつらかったけれど、うまく弾けて褒められたから、頑張ってよかったと思った。」と自分の努力を見つめていたな。 |